

稲生方式を推進し 全農道を舗装しよう

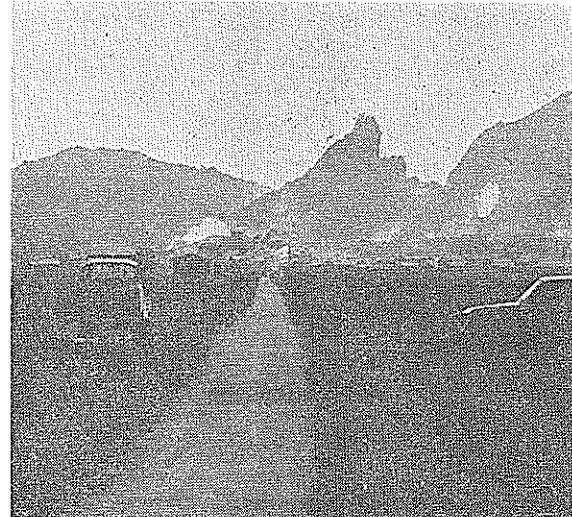
これまで草が生い茂って、稲の取り入れや施肥など、農作物のためのゆき掃へりの障害になっていました農道が、みごとな舗装道路に生まれ変わったところが市内にあります。

それは稲生地区のことで、稲生土地改良区(松岡幸寿理事長)が市の補助を受け、モデル事業として農道の改良事業を行なった結果できたものです。

この農道改良事業は日向方式と名高い、全国でも一番市道の舗装されていまず、宮崎県日向市の土木行政の視察研究の結果、日向方式ののっとって実施されたものであって、

稲生土地改良区

▼総工費七百万円 (農村漁業資金の融資五百六十万円) 市が債務負担行為 補助金七十万円、稲生農協の補助 三十五万円、寄付金二十五万円、土地改良区積立て金十万円)で、地元農民には一円の受益者負担もなく完成したものです。工事は昨



年十月から本年二月まで行なわれ、平均幅員二・五呎、五線総延長五千三百七十呎に及んでいます。

この事業を推進した松岡理事長は、「私たちの行なった農道舗装事業を稲生方式として、第二、第三と市全体の地域にこの事業がし

ん透し、市内の全農道が舗装される日くることを念願して、います。」と語っていました。

* * *

主任技術者の資格試験

市水道給水工事指定店の主任技術者の資格試験を次のとおり実施します。

- ▼受験資格 公共団体およびこれに準ずるものにおいて三年以上給水装置工事に従事していたもの。
- ▼試験科目 一、法規その他の学科 二、技能試験
- ▼受験願書の受付 昭和四十五年十月五日から十月十五日
- ▼試験期日 昭和四十五年十月二十日午後一時から五時
- ▼場所 南国市中央公民館
- ▼受験手数料 千円
- ▼願書の交付・受付受付 南国市役所水道課

給水申請を受理

十月十九日から 日章地区簡易水道が新設され、十月一日から給水することになりました。給水を希望する方は給水装置の設置申請を提出してください。

▼申請受付 昭和四十五年十月十九日から

▼申請手続は、南国市水道給水工事指定工事店で規定の見積設計申請書を作成し、水道課に提出してください。

稲作

▼中 種 ▲ ○成熟期刈取り 刈り取がおけると品質が悪くなるので適期に刈取りましょう。

○取り入れ、脱穀、クログの場合はムレ米を生ずるおそれがあるので水分一八割まで乾燥し取り入れ後は早く脱穀し通常五〇〇回転程度であるが表示された回転数で脱穀しましょう。

○籾の乾燥 籾の急激な乾燥しないように、やや時間をかけて、ムラのないように一四〜一五割に乾燥し、終った籾は除々にひやして貯蔵すること。

○病害虫防除 ウンカ類には、メオパール、ツマミスミなど、ツトムシには、E.P.N、バダンなどいもち病にはカスミンヒノザンなど、もんがれ病にはネアソジンなどをそれぞれ三〜四割散布してください。

野菜

▼ハウス野菜 ▲ 台風シーズンであり、育苗床は暴風雨による被害を受けないよう

作物名	施肥	備考
ピーマン	N	(砂地)
シントウ	P	(砂地)
ナス	K	(砂地)
キュウリ		(砂地)

せまいように注意してください。早期より定期的に薬剤を散布し、病害虫の予防に努めてください。



南国農業改良普及所 市営農改善会

特に注意してください。なおラムシの飛来を防ぐためサイドには寒冷紗を使用してください。

▼育苗床の管理 過湿、過乾は根をいため、病害発生の原因となります。特にシフイーポット育苗の場合には注意してください。高温期の育苗であり、温度はできるだけ低く管理し夜間のむし込みにより苗を徒長させないように注意してください。

- 施用法 第一回一定植三十〜四十日前に切わら、苦土石灰を施用。
 - 第二回油粕と燐酸肥料は二十日前に施用。
 - 第三回残りの肥料は十日前に施用。
- 土壌消毒 ▲クロールピクリン剤

果樹

▼柑きつ ▲ ○腹つき、不良系統の更新とは安全で経済的な方法です。中旬から十日が適期です。

○土壌管理、九月から圃地を乾燥させる方がみかんの品質がよい。

使用、三日密閉し二日間ガス抜きを行ってください。

※石灰類の施用後十日以内は使用しないでください。土壌の過湿、過乾はさけてください。(容量四十〜五十割)

▲DID 三十割平方の千島に注入後水封する、一穴三〇、十割当り三十割を使用、七十日にガス抜きをしてください。

▼落葉果樹 ▲ 収穫後から落葉期まで十分な貯蔵養分を貯えるために、葉を傷めないようにすること、施肥を適期に施用することが大切です(来年の果樹作りの基になります)

◎芽接、モモ、その他落葉果樹九月上、中旬が適期。

台風で折れた枝はただちに切断して、ウズブルン五〇〇倍など塗布し、雑菌の侵入と、日焼防止処置を行う。

◎草生の種まき、九月〜十月がよく圃の状態に応じてつぎのような草種を播くのが好ましい。

草生用草種および播種量

利用別	草種	播種量(10㎡当り)
傾斜面または、承水溝付近の土止め	ウィーピング	50%
	ラブグラス	2,000%
	ケンタッキーフェスク31	500%
図内の樹間	オーチャード・グラス	1,000%
	トール・フェスク	200%
	ラジノ・クローバー	200%
やせ地(冬作緑肥)	イタリアン・ライグラス	1,030%
	エン麦・ライ麦	5立
	ベッチ類	5立
	もくしゅく	150立

三十割平方の千島に注入後水封し、ポリエチレンにて被覆してください。(注入後二時間以内に被覆一穴四〜五〇〇、十割当り百十五〜五十割を使用、七日被覆し三日ガス抜きを行ってください。

▲MB剤 〇ビニールを張り目ばりを十分に行い、十割当り三十六〜四十五割